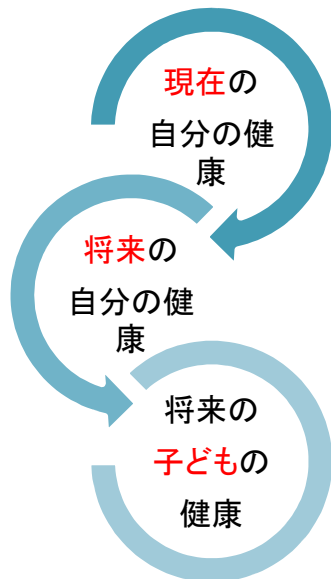


# 徳島県におけるプレコンセプションケアの推進

■プレコンセプションとは将来の妊娠を考えながら、  
女性やカップルが自分たちの生活や健康に向き合うこと

## ■目的

自分が希望するタイミングで  
希望するライフプランを叶えるために



生涯を通じ質の高い良好な生活の維持

自分が望んだときに  
望むライフプランを叶えることができる

良い生活習慣の連鎖を次世代につなぐ

# 取組内容

## 県

- 女性健康支援センター(保健所)
  - ・思春期から更年期まで女性の健康相談
- 健康教育
  - ・中学や高校に助産師等が出前講演
  - ・思春期ピアサポーターの養成
- 周産期医療協議会・母子保健専門部会
  - ・プレコンセプションケアリーフレット作成
- ライフプランニング講演会
  - ・若い世代を対象とした産婦人科医師による講演

健康な生活習慣

適切な運動を続けよう！

1日3食、バランスよく食べよう！

禁煙・禁酒

生活リズムを整えよう！

ストレスを溜めないで生活しよう！

保健所名	電話番号
徳島保健所	088-602-8904
北野保健所	0883-56-9018
阿波保健所	0884-26-9876
美波保健所	0884-74-7143
美馬保健所	0883-52-1018
三好保健所	0883-72-1123

プレコンセプションケア

プレコンセプションケアとは、妊娠の計画を助けるための重要な取り組みです。プレコンセプションケアは、妊娠の計画を助けるための重要な取り組みです。プレコンセプションケアは、妊娠の計画を助けるための重要な取り組みです。

女性の年齢別胎児数の変化

年齢が増えるにつれて胎児数が減少する傾向を示しています。

プレコンセプションケアリーフレット

健康な生活習慣を心がけ、赤ちゃんの健康を守りましょう。

## 医療

- ・周産期医療協議会にて母子保健の推進にかかる検討
- ・産科等医療機関における啓発

## 企業

- ・産業センター研修への出前講座
- ・リーフレット等による周知啓発
- ・講演会への出席

## 教育

- ・文化祭や出前講座を通じた啓発
- ・リーフレットによる周知啓発

# 令和3年度プレコンセプションケア推進

## ライフプランニング講座

- 日時: 令和3年11月13日(土)
- 方法: オンライン
- 参加者: 大学生・企業の若手職員  
主とした一般県民等115名
- 内容: AWAサポートセンターや文理大  
学と協同した一般市民向け講座
- 講師 徳島大学大学院医歯薬学研究  
部長 苛原 稔 氏



**ライフプランニング講座**  
～今年5月開始の「プレコンセプションケア」～

皆さん!!

この春から全国で「プレコンセプションケア」がスタートしました。これは、妊娠前から赤ちゃんの健康を考えた生活習慣を身につけることで、赤ちゃんの健康を促すことにつながります。プレコンセプションケアとは、妊娠前から赤ちゃんの健康を考えた生活習慣を身につけることで、赤ちゃんの健康を促すことにつながります。

**プレコンセプションとは…**  
妊娠前から赤ちゃんの健康を考えた生活習慣を身につけることで、赤ちゃんの健康を促すことにつながります。

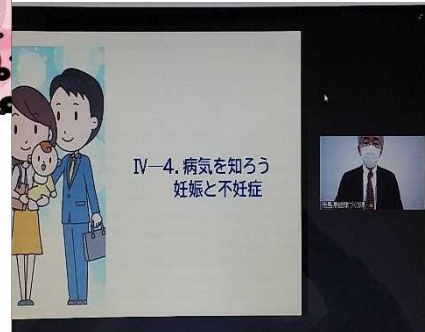
**ライフプランニング講座**  
～今年5月開始の「プレコンセプションケア」～

講師 苛原 稔 氏  
徳島大学 大学院医歯薬学研究部長

参加費 無料  
定員 100名

申し込み  
メール: [kenkoudukurika@pref.tokushima.jp](mailto:kenkoudukurika@pref.tokushima.jp)  
FAX: 088-621-2841

【お問い合わせ】徳島県保健福祉部健康づくり課 TEL: 088-621-2220 FAX: 088-621-2841  
主催 徳島県・徳島大学AWAサポートセンター



## 徳島産業保健総合支援センター研修

- 日時: 令和3年10月13日(水)
- 方法: オンライン
- 参加者: 13名(産業医・企業保健師)
- 内容: 産業医や企業保健師向けの研修会
- 健康づくり課
  - 「不妊治療の支援と現状」「予防的視点プレコンセプションケア」
- 徳島労働局
  - 「不妊治療と仕事の両立及び 育児・介護休業法の改正について」



OUR徳島への掲載

# 令和4年度プレコンセプションケアの推進

[保健福祉部]

## 〔新〕女性の健康にかかる包括的な支援



【令和4年度要求額 73,330千円（当初）】

1 目的 不妊治療の保険適用に伴い、予防的視点を含む生涯を通じた女性の健康支援に向け、個々のライフステージに応じた包括的な支援体制の構築を図る。

2 事業内容 (1)〔新〕Myライフプランニングサポート事業 17,100千円

将来子どもを持ちたいと考える全ての人の希望を叶えるため、様々な性・生殖に関する相談窓口の充実や情報発信、支援体制の充実など機能強化を図る。

○ 女性健康相談窓口機能の充実を図るため、SNS相談窓口を構築し、24時間対応のAIによる相談・支援等を実施。あわせてプッシュ型の情報発信ツールとして活用

○ より専門性の高い相談に対応するため、不妊専門相談センターに、出生前遺伝学検査（NIPT）や流産・死産に関するケアに対応するための相談員を配置

○ 不妊症・不育症にかかる支援体制の充実のため、ピアサポーターの養成を行うほか、関係機関との情報共有・連携の場を設置し、支援ネットワークを構築

○ 教育現場と連携したプレコンセプションケアを推進するため、若者世代が将来の妊娠を考えながら、自身の健康に向き合える啓発動画を作成

※プレコンセプションケアとは、将来の妊娠を考えながら女性やカップルが自分たちの健康に向き合うこと

(2) こうのとり応援事業 56,230千円

○ 不妊治療による経済的負担を軽減するため、令和3年度に開始し医療保険が適用されない不妊治療（体外受精・顕微授精）に要した費用の一部を助成

○ 流産や死産を繰り返す不育症の適切な治療や出産につなげるため、先進医療として実施される不育症検査費用の一部を助成

作成動画(イメージ)

